

大崎市長 伊藤 康志 様

大崎市指定管理者選定委員会  
委員長 栗田 定夫



大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管者選定委員会において、大崎市鹿島台長寿生活支援センター「ゆうゆう館」の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市鹿島台平渡字上敷 19 番地 7  
名称 社会福祉法人大崎市社会福祉協議会  
代表者 会長 遠藤 敏榮

2 選定経過

選定委員会（1日目） 平成30年10月11日（木）  
選定委員会（2日目） 平成30年10月18日（木）  
選定委員会（3日目） 平成30年10月25日（木）

3 選定委員会の委員

委員長 栗田 定夫  
委員 只野 四郎（職務代理）、遠藤 日出男、晴佐久 祐悦、  
高橋 義喜、菊池 恵美、千島 優子、田原 喜久子

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定ということで、申請団体を候補者とするということについて市の選定基準に従い、指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員8名）

団体名	総合点	平均点
社会福祉法人大崎市社会福祉協議会	698/800	87.25

## 6 選定理由

申請団体である大崎市社会福祉協議会は、鹿島台地域における地域福祉の拠点施設として中心的な役割を担いながら事業展開してきたことにより、地域住民からの信頼も厚く、安定した事業運営が行われていることから、総合評価は比較的高いものであった。今後も、申請団体を指定管理者とすることで施設の設置目的に則った安定した管理運営と介護サービスの提供が期待できる。

## 7 審査の総評

申請団体の大崎市社会福祉協議会は、社会福祉法人として安定した経営とサービス提供が可能であり、地域のボランティアと連携した取組みは、他の施設の模範となる取組みとして評価できるものである。これまでの取組み結果、職員のやる気や今後の期待が、今回の点数評価の高さに表れている。平成6年のサービス開始からこれまでの取組みによって地域住民から信頼され、「ゆうゆう館」は鹿島台地域の高齢者福祉サービスの拠点施設として効果的に管理運営が行われていると認められる。

一方で、施設の管理においては、施設が老朽化している部分で、対策を講じる必要がある。指定管理者制度で介護保険事業等を行っている施設については、指定管理者の事業経営において初期投資費用が少ないことや用地の無償貸与を受けていることなど経営条件面で有利な部分がある。市は、施設のあり方を指定管理者と十分に協議しながら、指定管理者が修繕等を自己の責任と負担で行えるような実施体制の構築を検討すべきと考える。